

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE



GAKUEN DAYORI

4 APRIL 2013

No. 171

小樽商科大学

学園だより

知の 殿堂への 第一歩

紳士、
淑女たれ

学長 山本
真樹夫

入学
記念号

小樽商科大学校歌

時 雨 音 羽 作詞

杉 山 長谷夫 作曲

(一)

きんりん びょうびょう
金鱗おどる渺々の
あけぼの たる 浪の 唄
エルムの花に若人の
はて 涯なきのぞみ数々秘めて
ゆめ 夢うるわしの緑ヶ丘よ

(二)

ゆう ひ は しらかば
夕陽映ゆる白樺の
こずえ 梢をわたる風の唄
じ あい やま
慈愛の山のふとところに
ぎんよく しゅんそく ひ
銀翼みがき駿足秘めて
うた 唄ほがらかの緑ヶ丘よ

(三)

そうきゅう 蒼穹ははず道つきず
はるかに仰ぐ北斗星
えいかんむこ 栄冠迎うこの胸に
ひやく ちから 飛躍の力ひとつとき秘めて
はな さ 花咲き匂う緑ヶ丘よ

(四)

けんわんひら 健腕拓く五大洲
がい か 凱歌はあがる我母校
かんげき 感激みてる若人の
ちしお きよ おし ひ
血潮に清き教えを秘めて
はる と こし え みどり おか
春永遠の緑ヶ丘よ

若人逍遙の歌

高 島 茂 作詞

宮 内 泰 作曲

口上

しゅんぷうきつまつ 春風颯々として山河をめぐり

ひやっかりようらん 百花繚乱の盛夏となりぬ

むすい き 霧水来たりて百山紅を呈し

りゅうでん きくぼく 龍田の朔北(と)なれば暗雲天空を覆い嵐を呼び

こうざんはくさん か 紅山白山と化しその白雪の中に身を埋める

その厳しき天地のすべ我等が俗世と何の関わりが有ろうか

れんざんせんせつ 連山残雪に覆われし頃比の朔北の地に移りし我等なれば

なに なや なに 何を悩み何をば求めん

ぞくせ あんらくみょうり 俗世の安楽冥利とは大海に漂う塵の如し

われら ちり なん いのち たく 我等その塵に何ぞ命を託さんや

いま 今こそ悪夢より覚醒出でて

う 打ち寄する荒波の如き熱き血潮を持って杯をかかげん

しゅんしょうあかつき 春宵の暁にいざいざいざ歌わんかな我等が命を

(一)

ろうかん と 琅玕融くる緑丘の 春曙を彷徨えば

らうまん もや 浪漫の靄に街沈み 風悠久の言葉あり

らんた さくらふぶ 瀾染の桜花吹雪きつゝ 慌しくも逝く春の

でんとう 伝統ふるき学舎に 展げる海の涯しなき

(二)

なつしらば きさや 夏白樺に嘯きて ハイネの詩を口誦さむ

みめうら 眉目美わしき眼差の 又なき時のいとおしき

きりましお 断崖落ちて波砕け オタモイ遠く帆走れば

おたる 小樽の嶺々の夕あかね 冴ゆる北斗に嘯ぶきぬ

(三)

あきしょうじょう おも こ 秋肃条の思い濃き ポプラに懸かる雲消えぬ

るてん 流転の行旅夢に似て 悩みの思惟を誰か知る

かんしやうわら 感傷嗤うことなかれ 桜ヶ丘にたゞずみて

なみだぼうだ 泪滂沱と憂愁の 落葉の行方 哲うかな

(四)

ひょうせつうみ 氷雪海に傾きて 月寒ければ繙とかむ

かいていこうろ とお 晦冥行路遠けれど われに港の乙女あり

りゅうせいお 流星落ちて影もなし 行く青春の足音に

いのち 生命を惜しむ若人は 永却の坏酌まんとす

学園だより

題字は 山本眞樹夫 学長

No.171 4 APRIL 2013
OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

入学記念号

CONTENTS

新入生諸君へ

| | |
|---------------------|---|
| 学長 山本眞樹夫 | 2 |
| 総務・財務担当副学長 和田健夫 | 3 |
| 教育担当副学長 大矢繁夫 | 3 |
| 大学評価・中期目標担当副学長 奥田和重 | 3 |

祝辞

| | |
|------------------|---|
| 公益社団法人 緑丘会 | |
| 公益財団法人 小樽商科大学後援会 | |
| 理事長 齊藤慎二 | 4 |
| 事務局長よりメッセージ | 4 |

緑丘会からのお知らせ

| | |
|-------------|---|
| 緑丘会会員入会手続き | 5 |
| 小樽商科大学緑丘奨励金 | 6 |

サークル紹介

保健管理センター

学生何でも相談室

平成25年度 学生定期健康診断

飲酒事故注意

CAMPUS MAP



紳士，淑女たれ

今から102年前の明治44年，わが国で五番目の官立高等商業学校として本学の前身，小樽高等商業学校が開学しました。初代校長渡邊龍聖は，「実学，語学及び品格」の育成を教育のモットーに掲げ，わが国でもユニークな専門学校を作り上げました。

模擬商社，模擬銀行，模擬船会社などを学内に設け，貿易実務を疑似体験する商業実践，また学内に石鹼工場まで設けて仕入れから製造，販売，原価計算や生産管理を総合的に学ぶ企業実践，商品の自然科学的分析を行う商品実験など，他の高等商業学校にはない総合的な実践教育を行っていました。

そして何よりも特徴的なのは，品格の育成を商業教育の中心に据えたことです。商業とは人と人との営みであり，信頼され信用されること，すなわち品格を備えることこそが商人にとって最も大事であると考えたからです。渡邊龍聖はじめ歴代校長，学長は入学式には必ず「本日より諸君を紳士として遇する。」と訓示しました。すなわち，健全な常識と判断力を備えた大人として扱うと宣言したのです。学生は，それに応え，自由闊達な校風を築き，大学も学生諸君の自主的な学びや活動を尊重し，応援してきました。

しかしながら，昨年5月7日，本学構内で，入学したばかりのアメリカンフットボール部員が急性アルコール中毒により亡くなるという不幸な飲酒事故が発生しました。亡くなられた部員のご冥福をお祈りすると同時に，ご家族に衷心よりお悔やみを申し上げます。

この飲酒事故の後，再発防止に向けて有識者からなる第三者委員会を設置しご提言を頂きました。頂いたご提言の趣旨は，規則や監視を強化することによる再発防止には限界がある。何よりも大事なものは，学生一人ひとりの自覚を促し，意識を高める方策を模索すべきだということでした。すなわち，本学

の品格教育の在り方を否定するのではなく，その意義を学生諸君一人ひとりに考えてもらうことが飲酒事故再発防止のために最も重要だ，とのご指摘です。

本学の自由闊達な校風は，身勝手な行動を放任することではありません。皆さんの一人ひとりが健全な常識と判断力を備えた紳士，淑女であることを前提に，自主的な学びや活動，積極的な取り組みを奨励し，応援していこうという本学の基本的な精神です。皆さんには，二度と不幸な事故を繰り返すことのないよう，紳士，淑女として行動し，本学の自由闊達な校風を一層発展させてくれることを願っています。

私が皆さんに望むもう一つのことは，語学の学習に力を入れ，4年間を通じてグローバルな視野を身につけて欲しいということです。急速に進むわが国の少子化，そして世界の人口の爆発的な増加は，国内マーケットの縮小と海外市場の拡大，さらには地球資源枯渇の危険性を意味しています。日本は，今後，世界と共生し，地球全体の持続的発展を可能にする発想と行動で，世界をリードしなければなりません。日本の将来を担う皆さんは，必然的にグローバルに発想し行動することが求められています。

本学は，「語学」の育成というモットーを発展させた国際交流を大いに奨励しています。海外協定大学との相互留学等の制度も整っています。また，今まで以上に皆さんの海外経験を促進する仕組みを整備したいと考えています。これらを大いに活用し，地球市民としての国際性と品格を身につけて下さい。

平成25年4月4日

国立大学法人小樽商科大学長

山本 眞樹夫



小樽商大の 新たな試み

副学長(総務・財務担当)

和田 健夫

新入生の諸君、入学おめでとう。教職員一同心よりお祝い申し上げます。

われわれは今、地球という大きな空間・社会のなかに生きています。ギリシアの財政危機によって全世界がおかしくなるように、すべてのことが、国境を越えて繋がっている時代なのです。わが

国は、世界が見守るなかで、新しい時代の創造にあたらなければなりません。私は、日本人のもつ優れた能力・資質、意欲を信じています。

小樽商科大学は、創立者渡辺龍聖（小樽高等商業学校初代校長）の建学の精神を守りつつ、時代の要請に柔軟に対応しながら、他に類のない個性を發揮してきました。そして、今年度からは、伝統である実学の手法にICTの技術を融合させ、学生が主体的に考え、学ぶアクティブ・ラーニングを進めるべく、大胆な教育改革に着手します。

大学は自己研鑽の場です。自由である代わりに責任が伴う社会です。小樽商科大学は、みなさんが成長するために必要な最大限の支援をします。4年間を有意義に過ごしてください。



新入生の皆さん、 入学おめでとう。

副学長(教育担当)

大矢 繁夫

今、皆さんは、新しい自分と新しい人生への予感に満ち、小樽商大生となりました。これから4年間、社会や経済がどのようなあり、大学という教育の最終ステージで、皆さんは自律・自治の精神と秀でた知力を鍛えていきます。まず皆さんに、自分がどの

ような人間になりたいか、どのように生きたいか、弛まず考え続けて欲しいのです。そして皆さんの、気高さ、誠実さ、寛容な心など善き人間的資質を、意識して磨いて欲しいのです。

小樽商大は小さな大学です。しかし、商学部という1つの学部のみならず、人文科学、社会科学、自然科学の諸学を学ぶことができます。人間や社会の在りようを考え、自然や環境の諸問題を考えることができます。小樽商大の教育がもつ広さ、深さ、そして高さを存分に汲みつくして欲しいのです。卒業時に皆さんが、見違えるほどの人間的容量と質を備えていることを確信します。小樽商大は、その支援をすることに力を惜しみません。



新入生の みなさんへ

副学長(大学評価・中期目標担当)

奥田 和重

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。みなさんは今日から小樽商科大学の学生として数年間をこの緑丘のキャンパスで学業や課外活動に励まれることでしょう。あるいは学外での様々な活動やアルバイトに力を入れる人もいます。今までの「生徒」から「学生」になると言うことは、自分の意思と責任におい

てこれらのことを行うということになります。大学では数多くの授業が開講されています。これらの授業を受講し、あるいは書物を読んでそこにある言葉を金科玉条とすることは、学んだつもりになっているだけに過ぎません。「学ぶ」と言うことは月を指す指であって、月そのものではありません。多くのことを学び咀嚼して自身の内に蓄積し、そして深く思慮することで月そのものが見えてくるようになります。大学では多くのことを学ぶことができますが、「深く思慮」することを学ぶことはできません。それは、皆さん自身の内においてのみ行うことができるものです。そこから導かれた結果に対する責任は、他の誰かにあるのではなく皆さん自身に帰します。

社会は常に変化しています。その変化する社会そのものを見る目を小樽商科大学で培ってください。

祝 辞

公益社団法人 緑丘会
公益財団法人 小樽商科大学後援会
理事長 齊藤 慎二



皆様、ご入学おめでとうございます。
希望に胸を膨らませご入学された皆様のお喜びはもとより、皆様の更なる成長に大いに期待しているご家族の皆様のお喜びは如何ばかりかと推察申し上げます。

さて、小樽商科大学は1911年(明治44年)に前身である官立小樽高等商業学校として創立以来、今日に至るまで3万名を超える有為な人材を、経済界はもとより、政界、官界、学界等へ送り出してまいりました。

大学の同窓会である「公益社団法人 緑丘会」は、1939年(昭和14年)に法人化され、現在は本部を東京に置き、全国に26支部、会員6千名余を擁し、その会員は国の内外を問わず目覚ましい活躍をしております。

また、1960年(昭和35年)には、「財団法人 小樽商科大学後援会」を設立し、以来、全国の国立大学の同窓会としては他に例を見ない規模で母校を支援してまいりました。

母校は後援会からの資金をも加え、国際交流の促進、札

幌サテライトの開設運営、ビジネス創造センターの設置、輝光寮の建設等、他大学には例を見ない特色ある事業を展開し、目覚ましい成果をあげております。

緑丘会は、同窓生である会員相互の交流にとどまらず、母校に対する支援を一層強化し、皆様が大学での生活をより有意義におくることができるように応援してまいります。

小樽商科大学は、学生及び教職員の弛まぬ努力と、同窓生の社会での活躍により、かつて、高商時代の先輩が、小樽高商は規模こそ小さいが、数多くの優秀な人材を社会におくりだしている名門校であることを謳いあげた、「北に一星あり、小なれどもその輝光強し」を体現し、社会から高い評価を受けております。

皆様は、本学にて、「知の基盤」を築かれ、「志」を強くし、「思索」を深め、一層研鑽されることを強く要望します。

皆様の学生生活が青春の輝きに満ちた実り多いものになりますよう祈念し、お祝いの言葉と致します。

小樽商科大学同窓会 公益社団法人緑丘会

事務局長よりメッセージ

皆さま ご入学誠にありがとうございます。難関を突破してのご入学、ご家族の皆さまのお慶びもいかにばかりかと拝察いたします。

小規模大学の伝統的な強みは、卒業生の結束が固いことです。

激烈な競争の企業社会を通過してきた経験から申し上げますと、この大学の先輩は、優しくみな親切です。いろいろな局面で助けていただきました。

当会は、公益財団法人小樽商科大学後援会ともども、母校の基盤向上のために、他国立大学に例をみない規模(年間約1千500万円以上)で助成事業(公益性のある事業)を行っております。在学中から同窓会活動を通じ公益性のある事業に参加していただくべく、このたび当会の賛助会員及び正会員制度

のご案内を申し上げましたところ、多数の皆さまに入学登録をしていただきました。皆さまのご理解に対し厚くお礼申し上げます。なお、人脈の輪を広げるため、未登録の方も今一度入会をご検討賜りますようお願い申し上げます。

札幌駅西隣りに「新札幌サテライト」が開設されておりますが、大学当局のご好意により、緑丘会のスペースを提供していただいておりますのでご利用ください。

東京には緑丘会館があります。ちょっと母校の薫りがするオアシスとして、また東京での足場として是非ご利用ください。テレビ会議システムや無線LANなどのIT環境も整っています。卒業生、在学生及び教職員の方々は勿論、ご家族の皆さまのご来館もスタッフ一同心からお待ちいたしております。

公益社団法人 緑丘会 常務理事
事務局長 桶谷 喜三郎
(昭和41年卒)

緑丘会会員入会手続き

1. 会員登録

「払込取扱票（振込通知書）」が「賛助会員および正会員登録票」となっており、会費振込後、直ちに緑丘会本部に登録されます。

2. 会費

学部学生の場合、賛助会員会費は、年会費2,500円で在学4年間分の計10,000円です。

正会員会費は、年会費4,000円で卒業後3年間分の計12,000円のところ、10,000円となっております。

大学院博士前期課程学生の場合、賛助会員会費は、年会費2,500円で在学2年間分の計5,000円です。正会員会費は、修了後3年間分で学部学生と同じ10,000円です。

大学院博士後期課程学生の場合、賛助会員会費は、年会費2,500円で在学3年間分の計7,500円です。正会員会費は、修了後3年間分で学部学生と同じ10,000円です。

3. 会費納入方法

「払込取扱票（振込通知書）」にて、学部学生は計20,000円、大学院博士前期課程学生は計15,000円、大学院博士後期課程学生は計17,500円を納入願います。

4. 緑丘会の支援・活動

- ① 学生の諸活動に対する経済的支援
- ② 海外留学のための奨学金支給
- ③ 就職活動のサポート（就職アドバイザーの常駐、賛助会員に対する就活費用貸与等）
- ④ 緑丘会館（東京池袋サンシャイン60 [57階]）の随時利用が可能（会食・会合・ゼミ活動等）
- ⑤ 会員名簿の発行（5年毎）
- ⑥ 会報「緑丘」を年2回発行
- ⑦ OB・OGとの懇親・懇談（各支部会合、Home Coming Party参加案内）
- ⑧ 「札幌サテライト」内に緑丘会スペース開設（会員利用可）

5. 申込み・問い合わせ先

- （公社）緑丘会本部・東京事務所
〒170-6057東京都豊島区東池袋3丁目1-1サンシャイン60（57階）
TEL03-3981-2340 Fax 03-5396-4011
URL： <http://www.ryokyu-web.net/> E-mail： ryokkyukai@axel.ocn.ne.jp
- （公社）緑丘会本部・小樽事務所（小樽商科大学事務棟2階）
TEL0134-27-5463（月～金 午前10時～午後4時）
- （公社）緑丘会本部・札幌事務所・緑丘会札幌支部
〒060-0005札幌市中央区北5条西5丁目sapporo55ビル（3階）
小樽商科大学札幌サテライト内
TEL011-231-6900（月～金 午前10時～午後4時）
E-mail： ryokkyukai@galaxy.ocn.ne.jp

小樽商科大学緑丘奨励金

この奨励金制度は、公益財団法人小樽商科大学後援会からの助成金によって設立されており、学部学生及び大学院学生で、1年次における学業成績が秀でており、他の学生の模範になると認められる2年次生に対して支給します。(博士後期課程のみ2年次における成績により3年次生に支給)

1.成績基準及び選考方法

下記の成績基準を満たしている者

(学業成績の基準)

給付対象学生は、次の各号における学業成績の基準を満たしている者とします。ただし、長期履修学生は、履修した科目の総単位数の80%以上の単位を取得している者とします。

- (1) 学部学生は、1年次に32単位以上取得していること。
- (2) 現代商学専攻博士前期課程学生は、1年次に16単位以上取得していること。
- (3) 大学院アントレプレナーシップ専攻学生は、1年次に18単位以上取得していること。
- (4) 現代商学専攻博士後期課程学生は、2年次に16単位以上取得していること。

(選考方法)

上記の基準を満たした者のうちから、成績順に決定します。

2.給付額

| | |
|-------|------|
| 学部学生 | 10万円 |
| 大学院学生 | 5万円 |

3.受給者数

| | |
|--------------------|-----|
| 学部学生 | 10名 |
| 現代商学専攻博士前期課程学生 | 1名 |
| 大学院アントレプレナーシップ専攻学生 | 1名 |
| 現代商学専攻博士後期課程学生 | 1名 |
| 計13名 | |



- 成績基準等に基づき大学側で決定し、本人に通知しますので申込の必要はありません。
- 緑丘奨励金は返還を要しません。ただし、懲戒処分を受けた場合は、返還しなければなりません。

CIRCLE INFORMATION

部・サークル・プロジェクトの紹介

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！本学には運動系・文化系の部やサークルに加え、学生によるプロジェクトやイベントの企画など、学生が活躍する場がたくさんあります。積極的に参加して、学生生活をより豊かなものにしてください。

体育系サークル

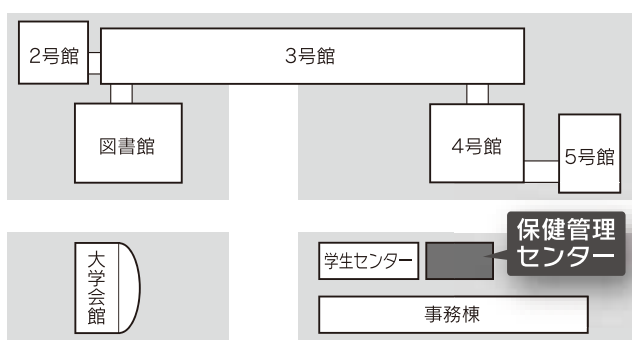
- 硬式庭球部
- 軟式庭球部
- 硬式野球部
- 準硬式野球部
- 基礎スキー部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子ハンドボール部
- 女子ハンドボール部
- 男子バレーボール部
- トランポリン競技部
- バドミントン部
- ラグビー部
- サッカー部
- 漕艇部
- ヨット部
- ワンダーフォーゲル部
- 陸上競技部
- ゴルフ部
- 剣道部
- 柔道部
- 弓道部
- 合気道部
- 空手部
- MMA（総合格闘技）
- 卓球部
- 水泳部
- チャダンス部
- ビリヤードサークル「5&H」
- 応援団
- 男子ラクロス部
- 軟式野球同好会「RANGERS」
- Be-Pal（テニス）
- クイック（バレー）
- clutch（バスケット）
- Liberal（サッカー・フットサル）
- ソフトボールサークル
- Shuttle cock（バドミントン）
- 夜間主バドミントンサークル
- 夜間主テニスサークル
- 夜間主バレーボールサークル
- 夜間主バスケットボール
- 夜間主フットサルサークル

文化系サークル

- 室内管弦楽団
- プレクトラム・アンサンブル（マンドリン）
- グリークラブ（男声合唱）
- カンタール（女声合唱）
- アカペラサークル「AIRS」
- フォークソング部
- ジャズ研究会
- 軽音楽部「ECHOES」
- 夜間主軽音楽部
- ESA（英語部）
- アイセック（海外インターンシップ運営）
- 囲碁・将棋部
- 演劇戦線
- AP（会計プロジェクト）
- 緑法会（法律勉強会）
- 文芸サークル「アジュナシア」
- 茶道部
- 写真部
- 翔楽舞（ヨサコイ）
- 学園だより編集部
- 小樽笑店（地域活性化プロジェクト）
- 国際交流サークル
- 現代経済研究会
- 地獄坂工房（商品製造販売）
- 社交ダンス部
- ふえサークル「Forest」
- 美術サークル「メロコトン」
- 放送サークル「たるもじゅ」
- キャリアアップサークルOQC
- MOSサークル（資格取得）
- おたっぴ（小樽地図作成）
- 吹奏楽同好会
- 商大充（商大生活充実プロジェクト）
- 鬼ごっこサークル「鬼殺し」
- 小樽商科大学旅行サークル
- 小樽赤黒同好会（コンサドーレ応援）
- 料理サークル「オレオ」
- 編入サークル（編入学生サークル）
- アケセル（ストリートダンス）
- IPC（情報処理サークル）
- Career design project「CDP」
- 小樽商大ポケモン大好きクラブ

保健管理センター をご利用下さい。

保健管理センターは、皆さんの学校生活を健康面からサポートするために様々な活動を行っています。急病やけがはもとより、ちょっとした体や心の不調や心配事なども遠慮せず、まずはご相談・ご利用下さい。また、自分の健康を守る上で役立つ健康診断や健康教育の機会には是非、積極的に参加して下さい。



保健管理センターの詳細はホームページから確認できます。

大学HP>学部・大学院・付属施設>付属施設>保健管理センター

<http://www.otaru-uc.ac.jp/hgaku1/hoken/>

電話：0134-27-5266

E-mail: c_hoken@office.otaru-uc.ac.jp

場所：(左記図面参照)

学生何でも相談室 を開いています。

学生の皆さんのキャンパスライフのあらゆる問題に、悩み事について気楽に相談できる窓口として「学生何でも相談室」を開設しています。大いに利用してください。

開設時間：月曜日：14：30～17：30
水曜日：13：30～17：30
金曜日：13：00～17：00

※ただし、授業のない期間及び祝日は開設しません。

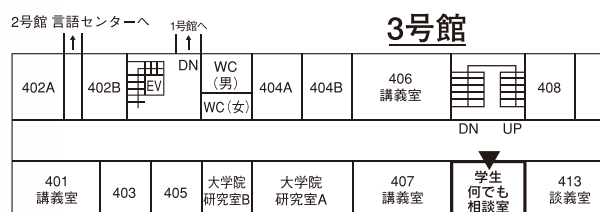
電話：0134-27-5241

E-mail: soudan@office.otaru-uc.ac.jp

場所：3号館4階(右記図面参照)

■例えば、次のようなことに悩んでいたら相談に来てください。

- ・大学生活になじめない
- ・大学生活の目標を見つけたい
- ・なかなか友人ができない
- ・自分のあり方や性格について考えたい
- ・将来の進路のことを考えたい
- ・クラスやサークルでの人間関係に悩んでいる
- ・勉学への意欲や目的意識が持てない
- ・進路変更を考えている
- ・単位が取れなくて不安を感じている



平成25年度 学生定期健康診断を実施します

定期健康診断は、学校保健安全法等に基づき毎年春に実施しています。この健康診断は、個人の健康管理上きわめて重要であり、全ての学生が受診するよう求められています。下記予定にしたがい、必要な検査を
もれなく受診して下さい。

また、就職活動、留学、介護体験にあたって、

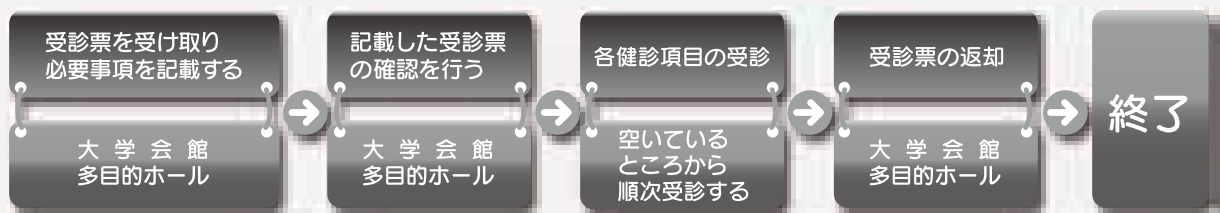
健康診断証明書を希望する場合は全ての検査項目を受診しなければ発行できませんので注意してください。

対象・実施日程等

| 対象者 | 日程 | 受付時間 | 留意事項 | 実施項目 | 場所 |
|--------------|----------------------|----------------------------|---------------------|--|--|
| 新入生 大学院生 | 4月 6日(土) | 9:30~11:30 13:00~15:30 | 学生証を持参の うえ、受診のこと | ①身長・体重・視力測定 ②胸部X線間接撮影※ ③血圧測定 ④尿検査 ⑤内科診察 ⑥健康調査 | <全員> ○ 大会館 (受付、計測等) <男子> ○ 大会館 (2階 喫茶室~内科診察) (玄関前~胸部X線撮影) <女子> ○ 保健管理センター (内科診察,胸部X線撮影) |
| 上記以外の 全学生 | 4月 8日(月) 9日(火) | 10:00~12:30 14:00~18:30 | | | |

※の検査項目は2年次以上に限って省略可能です。(新入生は全ての項目を受診して下さい。)但し、健康診断証明書が必要な者は全て受診して下さい。

健診の流れ (新入生以外)



健康診断証明書の発行について

| 用途 | 発行開始日 | 留意事項 |
|-------|-----------------|--|
| 就職用 | 5月1日(水) (予定) | 自動発行機で受け取れます。但し、未受診の項目がある場合や再検査が必要な場合は発行されません。詳細については保健管理センターへお問い合わせ下さい。 |
| 留学用・他 | | 保健管理センター窓口で申し込み、受け取りとなります。 |

<健康診断の結果について>

健康診断の結果は学生情報システム(Campus Square)内にアップロードします。準備が整い次第、保健管理センターのホームページや掲示でお知らせしますので、自分のページにアクセスして確認して下さい。なお再検査等の指示がある場合には速やかに健康管理センターへお越し下さい。

危険な"イッキ飲み", "アルハラ"をなくすために

新入生諸君へのお願い

教育担当副学長 大矢 繁夫

昨年、ある体育会系クラブの「コンパ」において過度飲酒が行われ、それによって新入生（未成年）1名が命を落とすという、取り返しのつかない飲酒事故が発生しました。私たちは、この事故のことを心に刻みつけねばなりません。現在、大学ばかりでなく学生自治会もまた、クラブや同好会に対して、未成年に飲酒させないよう注意を強めていますが、皆さん自身も未成年飲酒は絶対しない、させないときっぱりと心に決めてください。「イッキ飲み」や「強要」については、いうまでもありません。飲酒なしの、新しい大学生活、新しい友人との語りこそが、本物の充実と潤いをもたらしてくれることを知ってください。そういう「きりり」とした生活を送ってほしいと思っています。

アルハラの定義5項目

1つでもあてはまったら、アルハラになります。

【アルハラ】 アルハラとはアルコール・ハラスメントの略。飲酒にまつわる人権侵害。命を奪うこともある。

1. 飲酒の強要

上下関係・部の伝統・集団によるはやしたて・罰ゲームなどといった形で心理的な圧力をかけ、飲まざるをえない状況に追い込むこと。

2. イッキ飲ませ

場を盛り上げるために、イッキ飲みや早飲み競争などをさせること。「イッキ飲み」とは一息で飲み干すこと、早飲みも「イッキ」と同じ。

3. 意図的な酔いつぶし

酔いつぶすことを意図して、飲み会を行なうことで、傷害行為にもあたる。ひどいケースでは吐くための袋やバケツ、「つぶれ部屋」を用意していることもある。

4. 飲めない人への配慮を欠くこと

本人の体質や意向を無視して飲酒をすすめる、宴会に酒類以外の飲み物を用意しない、飲めないことをからかったり侮辱する、など。

5. 酔ったうえでの迷惑行為

酔ってからむこと、悪ふざけ、暴言・暴力、セクハラ、その他のひんしゆく行為。

飲み会主催者・参加者の「5つの責任」

- 1 アルハラをなくすこと。飲酒にまつわる嫌がらせ・人権侵害をしない。飲めない人への配慮として、ノンアルコール飲料を用意すること。
- 2 吐く人を出さないこと。「吐けば大丈夫」という考え方は非常に危険であると認識する。限界以上に飲ませないように心がけること。
- 3 酔いつぶれた人が出たら、介抱し、保護すること。決して放ったらかしにしてはいけない。救急医療に連絡するなどの対処をとること。
- 4 未成年者に飲酒させないこと。法律で禁止されている。20歳未満は身体が未発達なため、飲酒による影響が大きいということを忘れないこと。
- 5 車を運転する予定の人に飲酒させないこと。飲酒した人はもちろん、勧めた人も法的に罰せられる。飲酒運転が惨劇を生み出すことを理解すること。

出典：イッキのみ防止連絡協議会（2003年3月一部改正）

未成年者は 飲酒してはいけません

20歳未満の未成年はお酒を飲んではいけません。

「未成年者飲酒禁止法」という法律で禁止されていますが、それはアルコールが発達段階にある身体にとって危険なものだからです。

未成年飲酒の危険性

1. 脳の発達への影響

10代から飲酒を続けている人たちの中には、20代で脳の萎縮が始まっている例があります。発達途上の脳細胞は、より強くアルコールの影響を受けやすいことによります。

2. 急性アルコール中毒の危険性

アルコールには中枢抑制作用つまり麻酔作用があり、飲酒経験のない未成年者は、一度に多量に飲むと、急性アルコール中毒に陥ることが多くあります。また、アルコールを代謝する酵素の働きが、未成年の場合には弱いことも原因です。

3. 成長障害・性腺機能障害

男性はインポテンツ、女性は生理不順・無月経になる場合があります。

4. その他

肝臓や膵臓などの臓器障害にも陥りやすい。さらにアルコール依存症にもなりやすくなります。

未成年者飲酒禁止法について

「未成年者飲酒禁止法」は全4条からなります。以下はその内容を簡単にまとめたものです。

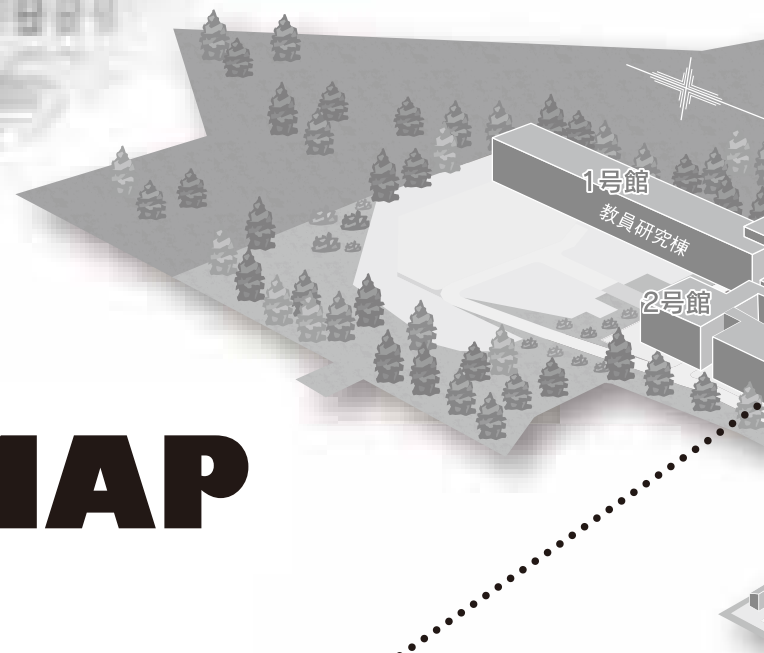
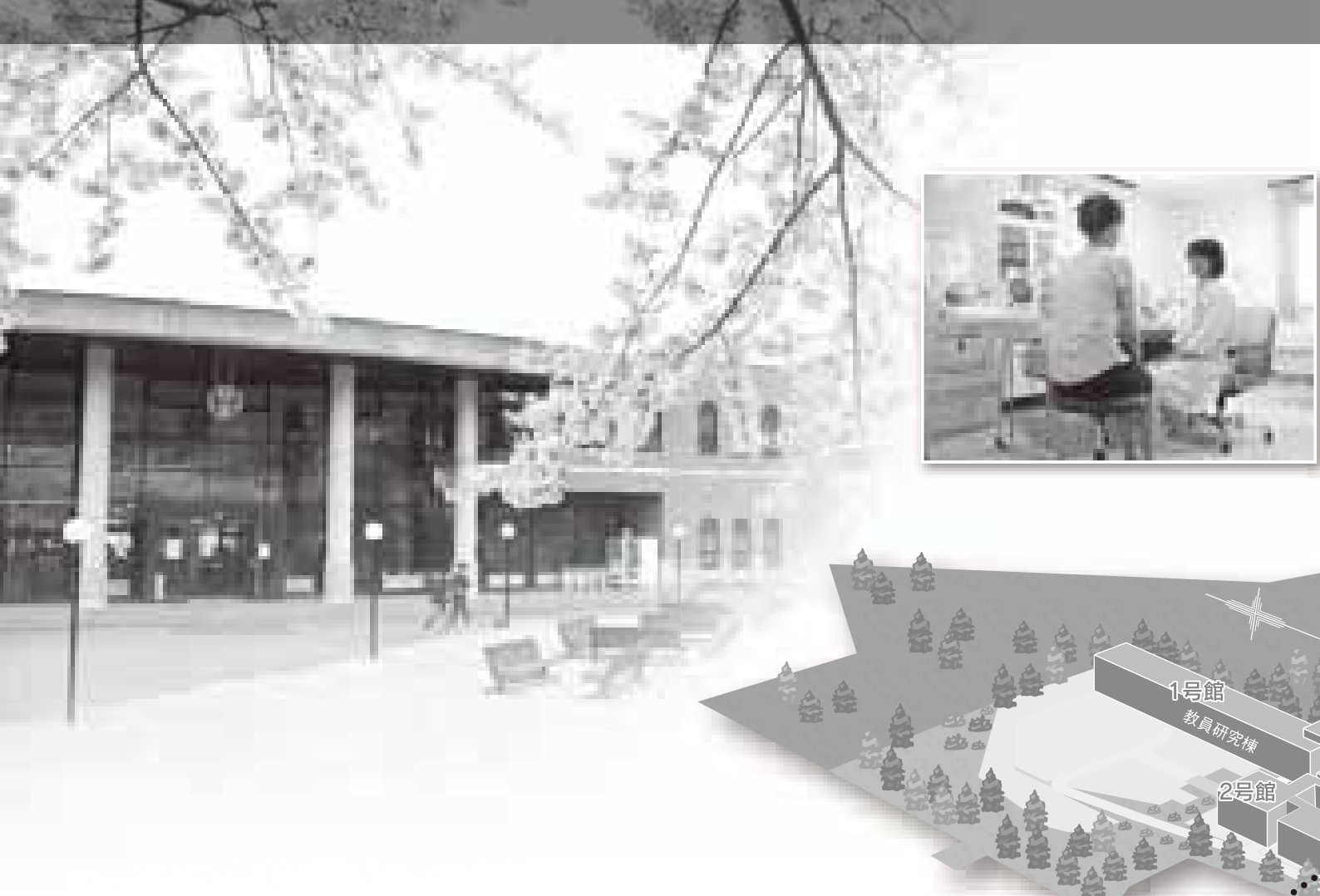
満20歳未満の飲酒は禁止(第1条1項)

未成年者の親権者や監督代行者は、未成年者の飲酒を制止する義務がある(第1条2項)
これに違反した場合は科料(第3条2項)

酒販売店は、未成年者が飲酒することを知りながら酒類を販売してはいけない(第1条3項)
これに違反したら50万円以下の罰金(第3条1項)
この場合、違反者だけでなく責任者も処罰される(第4条)

酒販売店は、未成年者の飲酒防止の為年齢確認等を行うこと(第1条4項)

未成年者が飲用のために持っている酒類等を行政処分として没収・廃棄できる(第2条)



CAMPUS MAP

[建物配置図]



マスコット
キャラクター
商大君

海・山・坂の変化に富んだ地形は
小樽ならではの絶好のシチュエーション。
キャンパスライフのステージが君を待っています。



●学生何でも相談室

学生の日頃の悩み・相談のための部屋です。週3回(月、水、金曜日)開設されています。相談内容に応じて、アドバイスをし、関連する学内外の施設を紹介します。相談には本学心理学教授や臨床心理士らが応じています。(3号館4階)



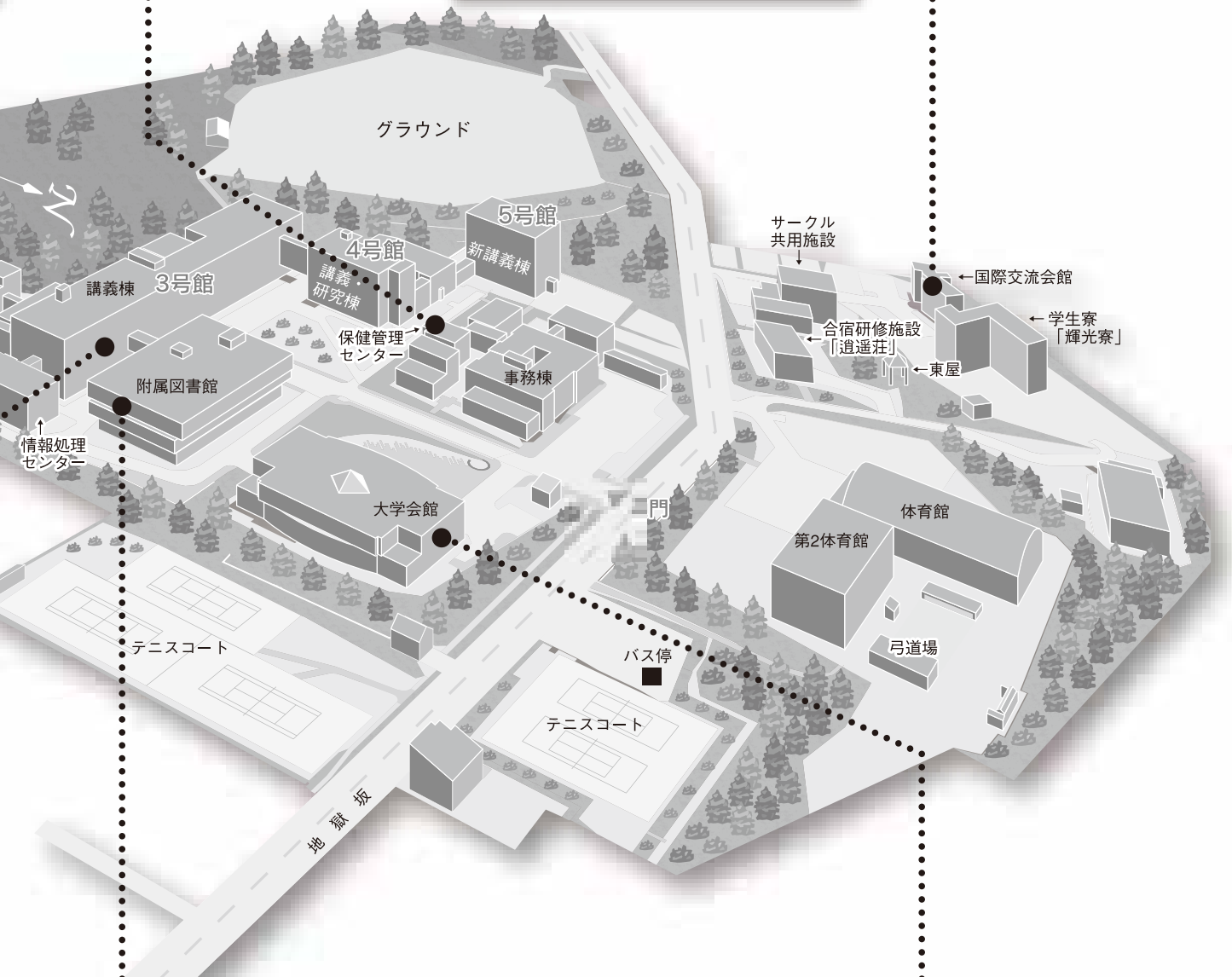
●保健管理センター

学生の健康管理を行う施設です。有資格の専門スタッフが、学生の健康（精神的健康も含めた）相談に応じています。その他、定期健康診断、応急処置などを行います。



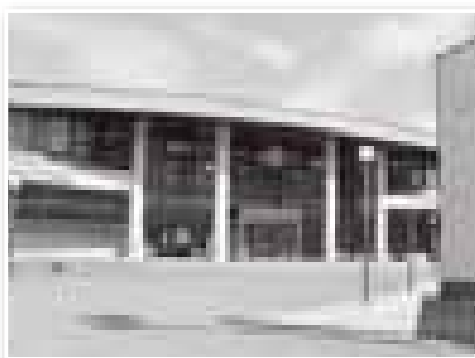
●国際交流会館

キャンパスを見下ろす斜面に位置する国際交流会館は、留学生や海外からの研究者のためのアパートタイプの寮です。常時40名前後の外国人が居住しています。キャンパスに暮らす留学生の姿は、身近な所から世界の広さを感じさせてくれます。



●小樽商科大学史料展示室

小樽商科大学に関する史料を保存・展示している部屋です。歴代校長・学長の肖像画、写真、新聞記事その他100年を超える歴史を刻んだ貴重な史料をみることができます。また、小樽高等商業学校の校舎を復元したジオラマ（立体模型）も展示されています。（附属図書館3階）



●学生会館

大学正門を入ると左手に見える2階建ての近代的な建物が学生会館です。ここでは、学生や教職員みんなが足を運ぶ大学内の交流の拠点と言える多目的なスペース。食堂、売店、サークル室などがあり、昼休みや授業のない時間帯などはいつも大勢の学生で賑わっています。郵便局や銀行のATM機も設置され、故郷からの送金を引き出すのにも便利。学生生活を便利で快適に送るために欠かせない施設です。



OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

GAKUEN DAYORI

No.171

リサイクル適性 

○この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
○リサイクル適性の表示 この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。